

令和 7 年度研修 行政研修

建築設備改修

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

設備改修は新築工事と異なり、居ながらにして施工する場合が多く、施工条件などの制約が厳しく十分な注意と配慮が必要になります。

本研修は、設備改修の老朽更新、耐震等を目的として診断・計画・設計・施工・工事監理や施工上の注意点、最新の事例等について学び課題演習では中長期修繕計画、設備システムの比較表の作成などを通じて、設備改修に必要な基本的知識を修得します。

また、全国から集まる実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会としても好評を得ています。皆様のご参加をお待ちしています。

【受講された方々の声】

- ・設備改修について基礎的にところから、最近の事例など幅広く学ぶことができ大変参考になった。
- ・経験がない状態で今回の研修に参加したが全体を通して、基礎的な内容から触れることが出来たため、良い研修であったと感じました。
- ・演習もありとても勉強になりました。改修計画等は今後特に必要だと思うので大変勉強になりました。

【研修期間】 令和 7 年 7 月 23 日（水）～ 7 月 25 日（金）3 日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2 - 1 - 2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

※当センターホームページよりインターネットで研修の申し込みができます。

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の 18 県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

* 行政研修は、行政関係職員を対象とした研修です。民間の方は受講できません。

令和7年度研修 「建築設備改修」 実施要領

1. 目的 建築設備改修工事の老朽更新、耐震等を目的として改修の調査・診断・計画・設計等を学ぶとともに、課題演習等により設備改修に必要な基本的知識を修得する。
2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人等において建築設備改修に携わる経験の浅い職員
3. 募集人数 50名
4. 研修期間 令和7年7月23日（水）～7月25日（金） 3日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。
※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますので
ご利用ください。
<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合日時 7月23日（水）1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、
9時30分までに教室に入室して下さい。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター研修局 研修担当：穴沢、橘
〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2
※申込はインターネット、郵便、FAX いずれも受付ています。
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 79,000円（1人あたり、消費税含）
※請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振込みください。
※振込手数料はご負担ください。
請求書の発送・納入方法につきましては、当センターホームページ
「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和7年7月9日（水）

10. その他

- (1) ご持参いただくもの
筆記用具、電卓（関数機能付）、共済組合員証又は健康保険証、雨具等
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込550円）の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

令和7年度研修「建築設備改修」時間割

月日	曜日	時間	教科目	講義内容	講師
7 ／ 23	水	9:30～10:00	開講の挨拶・オリエンテーション		
		10:00～11:30 (1.5h)	ファシリティーマネジメント	・ファシリティーマネジメントの概要 ・事例紹介	前橋工科大学 工学部建築学科 准教授 堤 洋樹
		12:30～14:30 (2.0h)	建築設備診断	・機能診断、劣化診断、配管診断、 システム診断、業務環境機能、 保守環境機能、安全環境機能、 省エネルギー、耐震性等	日本工営都市空間株式会社 東京本社 建築部 真間 晃 竹井 亜寿沙
		14:40～17:10 (2.5h)	電気設備改修	・調査・診断～改修計画策定の ポイント、留意点・事例紹介、演習	株式会社日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ 部 長 岡田 悠介
7 ／ 24	木	9:00～17:00 (7h) 12:00～13:00 (昼休み)	機械設備改修	・中長期計画 ・改修費用の算出 ・診断、設計等の留意事項、事例紹介 ・演習	日本工営都市空間株式会社 東京本社 建築部 真間 晃 白杵 章浩
7 ／ 25	金	9:00～10:30 (1.5h)	事例紹介 (1)	・調査・計画・設計・施工等の 留意事項、監理、改修事例	埼玉県 都市整備部設備課 主 幹 橋本 恵司
		10:40～12:10 (1.5h)	事例紹介 (2)	・調査・計画・設計・施工等の 留意事項、監理、改修事例	神奈川県 県土整備局住宅営繕事務所 営繕設備部 機械設備課長 香川 聡
		13:00～14:30 (1.5h)	設備改修施工管理	・設備全般の施工計画、工程管理、 品質管理、施工図、機器仕様書 のチェック、施工の留意点、 不具合、施工中の検査、改修事例	戸田建設株式会社 環境設備工事管理部 鈴木 啓太郎
		14:40～16:10 (1.5h)	公共建築物のZEB	・公共建築物のZEB化の課題と解決策 ・事例紹介 ・関連制度	環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室 室長補佐 鳴海 匡
		16:10～16:20	閉講式		

講義時間合計：(19.0h)

※教科目及び講師については変更することがあります。

令和7年度研修 建築設備改修 申込書

(行政)

【受講申込者入力欄】 L127

ふりがな				年齢	性別
受講者氏名				満才	☐ 男 ☐ 女
最終学歴	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ その他 科卒業/修了				
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	☐ 事務 ☐ 技術	
勤務先種別	☐ 国・地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター・財団・社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他				
勤務先	[勤務先名]				
	[所属部課名]				
	〒 —				
	TEL: —				
受講者E-mailアドレス	@				

【受講者派遣機関名入力欄】 ☐上記受講者と同じ

派遣機関名					
所在地	〒 —				
連絡先	—				
派遣事務担当者	[所属]				
所属・氏名	[氏名]				
E-mail アドレス	@				

【請求書情報入力欄】 ※宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請求書の送付方法	☐ 郵送 ☐ メール	送付先	☐ 派遣事務担当者 ☐ 受講者
請求書宛名			
登録番号 ※任意	T		登録 ☐ なし
(インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。
申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

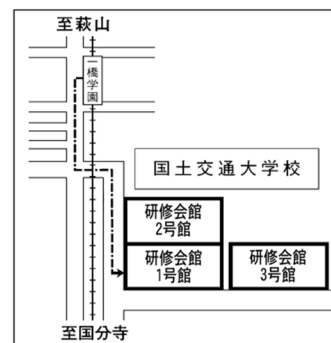
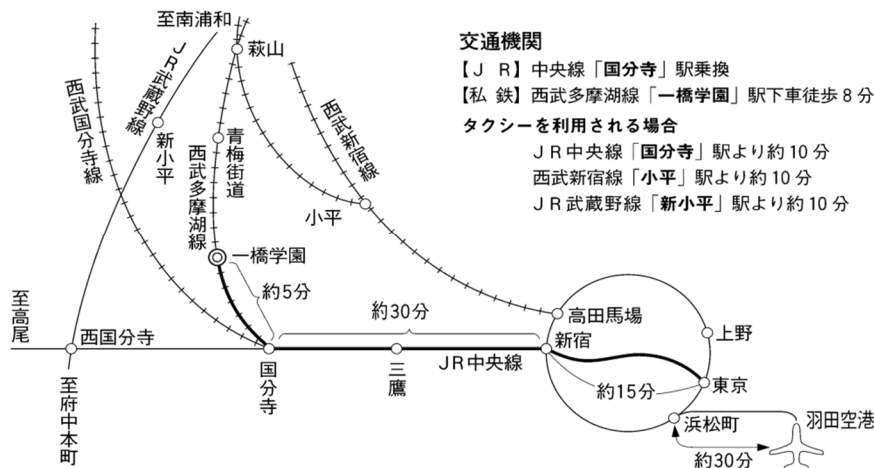
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

